

「ふれあいいきいきサロン」で
楽しい語らいのひと時を

民生・児童委員校区代表 前田サチ子

校区社会福祉協議会において主催しております「いきいきサロン」は、ひとり暮らしの方や高齢者の方々が、毎日を元気にいきいきと過ごしていただくための足がかりとして、最寄りの集会場や公民館、コミュニティセンターなどで、楽しく語らいのひと時を過ごしてもらっています。

平成十二年度から実施しておりますが、現在は五ヶ所で、支援機関として南保健福祉センター、田迎ヶアセンダー及び地域支援包括センター「すこやか」のご協力をいただき乍ら、健康チェック、健康体操、季節による健康留意点の話、また悪徳商法に引っかかるらない方法など、盛り沢山の事をとりあげています。

今後「いきいきサロン」が皆様方のふれあいの場として一層お役にたてる様努力して参りたいと思っております。

また、各町内にボランティアさんが居てくださることも大変心強いところでもあります。

より多くの方が「いきいきサロン」に参加して、明るく元気に過ごしていただきます様願っております。



お年寄りとのふれあい遊び

民生児童委員新人紹介

三町内担当 潮崎 郁子

このたび、出仲間三町内の民生・児童委員を務めさせて頂くことになりました。

八月に依頼を受け、町内の方々や委員の方のご協力、ご支援をいただき半年が過ぎました。

高齢社会になり、ひとり暮らしの高齢世帯や病人をかかえた高齢者世帯も増えております。

このような高齢世帯の見守り訪問、子供たちへの声かけなど、微力ではございますが、お手伝いさせて頂きたいと思っております。

今後、どうぞよろしく
お願いいたします。

東北震災の被災地
支援を通して

南保健福祉センター 保健師
竹内弘子



南三陸町防災センターの様子

昨年3月に発生した大地震と津波によって東北大震災の被災地支援を通して大きな被害を受けた宮城県南三陸町に、3月末と6月末の2回、熊本市役所の保健師として被災者支援のため赴きました。震災から約10日後、初めて町に入った時には、海が全く見えない場所にも関わらず、家がめっちゃくちゃに破壊され、瓦礫の山が何キロも続いています。テレビや映画などで見る空襲の後のような光景に、津波の恐ろしさとこれからこの町はどうなるのだろうかとの不安を感じながら入り

ました。

町の総合体育館や学校体育館、残った民宿などには多くの住民が避難されていて、区長さんを中心にルールを決め、食事の準備やトイレの掃除、支援物資の管理等々皆で分担しながら避難生活を送っておられました。また、家族や親戚、近所の方など大切な人を亡くしておられるにもかかわらず、まだ実感がわかないのか、保健師に「遠いところご苦労さま、ありがとう」と声をかけて下さいました。

3ヶ月後に派遣された時には、避難所から仮設住宅に移っておられました。隣保ごとの入居は難しく、孤立化によるうつ病や閉じこもりによる体力低下などが心配されました。早いもので震災から1年になります。元の状態に戻るにはまだかなりの時間がかかります。この震災のことを忘れず、その時々々に求められることを考えていきたいと思っております。

田迎校区子育てサークル

「キューピークラブ」

「キューピークラブ」は、毎月楽しい子育て交流会を開いています。妊婦の方も大歓迎です！

みんなで楽しく過ごしましょう！

日時 毎月第2水曜日

会場 田迎地域コミュニティセンター
内容 保健師による身長・体重測定
活動、おしゃべり会、自由遊び など

会費 年会費 1000円

お問い合わせ 主任児童委員 江頭

二一四一七八七（えがしらクリニック

南保健福祉センター 355-4111

平成二十三年度

キューピークラブ活動報告

- 四月 はじめましての会（月齢ごと）
- 五月 子どもの歯磨きの仕方
- 六月 知って安心！救急法（体験あり）
- 七月 親子ピクス（富田裕美先生）
- 八月 子育て講演会
- 九月 読み聞かせ・パネルシアター
- 十月 英語とのふれあい
- 十一月 簡単な子どものおやつ作り
- 十二月 クリスマス会
- 一月 だご汁会・お年寄りとのふれあい遊び
- 二月 リトミック
- 三月 お別れ会

だご汁会の様子



田迎校区社会福祉協議会活動の様子をお知らせしております。

おたずね、ご意見をお聞かせください。

編集責任者 中嶋暉昭